2023年度学修活動に関する調査
結果まとめ

対象者数：2023年度在籍の学部生（計5,409名）

回答数

総計	1,524	名	（回答率：	28.2% ）
1 年生	617	名	（回答率：	46.7% ）
2 年生	399	名	（回答率：	29.9% ）
3 年生	276	名	（回答率：	20.8% ）
4 年生	232	名	（回答率：	16.2% ）

高等教育推進センター

I. アンケートの概要

調査は、2024年1月から2月にかけて本学の全学生を対象にユニバーサルパスポートのアンケート機能を用いて実施した。

学修時間（履修科目などの授業・課題や試験にかかわる学習だけを指すのではなく、大学生活の中の「学びを得ようとする活動」全体）と各学習活動の時間割合、学修における満足度とその要因、等を求める設問から構成されている。「学びを得ようとする活動」のカテゴリーは以下の通りとした。

A:「授業」…大学で開講されるオンラインを含む科目（講義、実技、実習、演習（ゼミ））

B:「学外実習」…福祉施設、教育現場、医療機関などで経験する実習

C:「授業時間外学習」…授業外時間を活用した予習・復習、発表準備等のための話し合いなど

D:「部・サークル等」…部・サークル活動（体育会系・文化系等、主としてボランティアを行う団体を除く）

E:「社会経験」…ボランティア、アルバイト、インターンシップ、海外研修・留学

F:「スキルアップ」…個人的な目標（資格・免許の取得や試験・検定合格等）のための学習、教室・講座・研修等への参加

G:「交流」…友人、仲間、後輩、先輩、教職員等との話し合い・交流

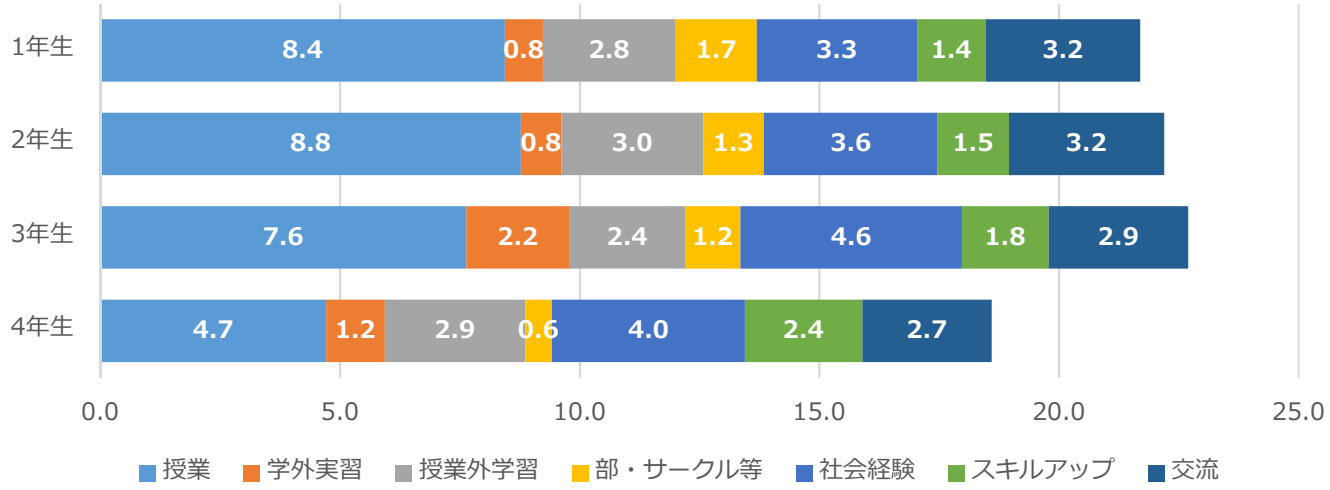
II. 結果

1. 学修活動（学びを得ようとする活動）にかける時間について

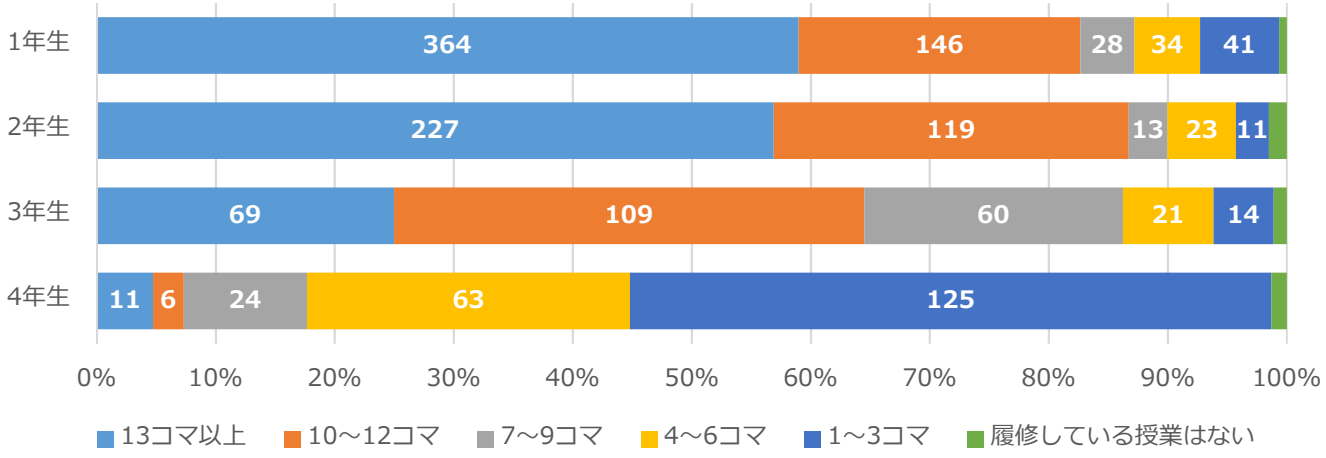
1 週間の学習時間の平均値（時間）

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
2022 年度	21.2	21.7	20.9	17.9
2023 年度	21.7	22.2	22.7	18.6

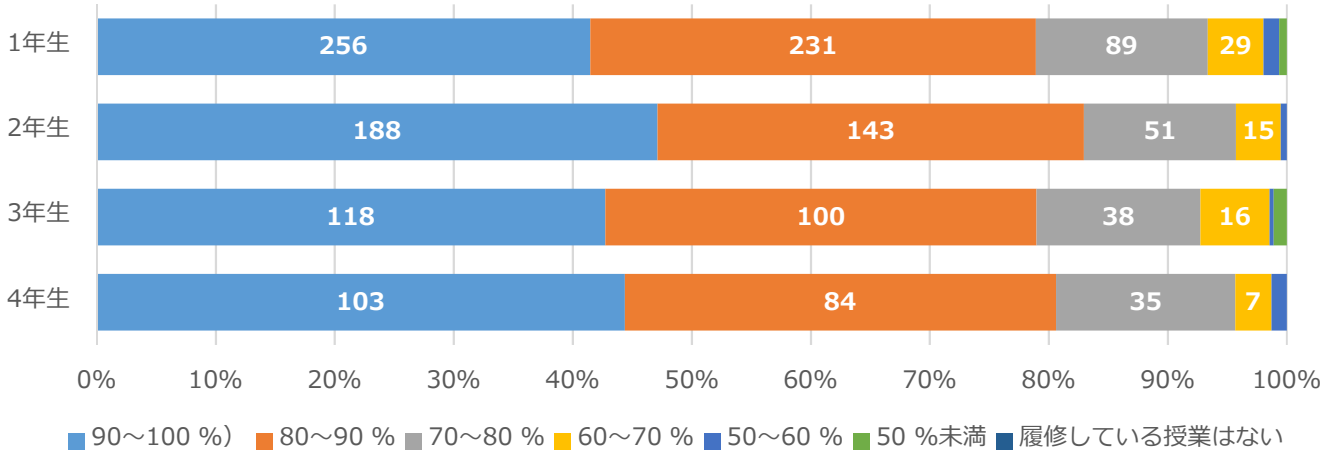
学修活動の時間配分［時間］



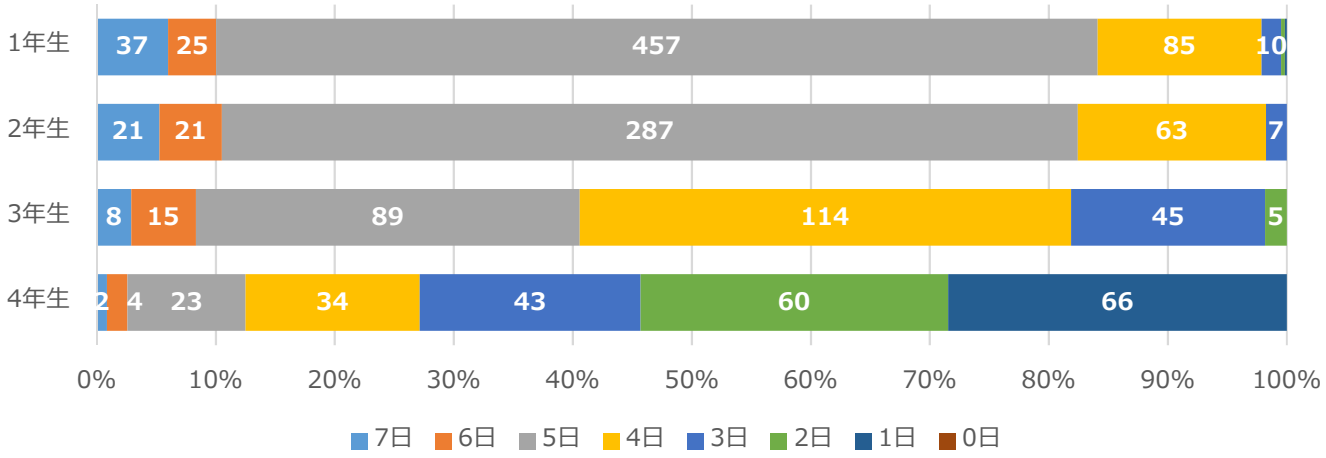
一週間の講義コマ数



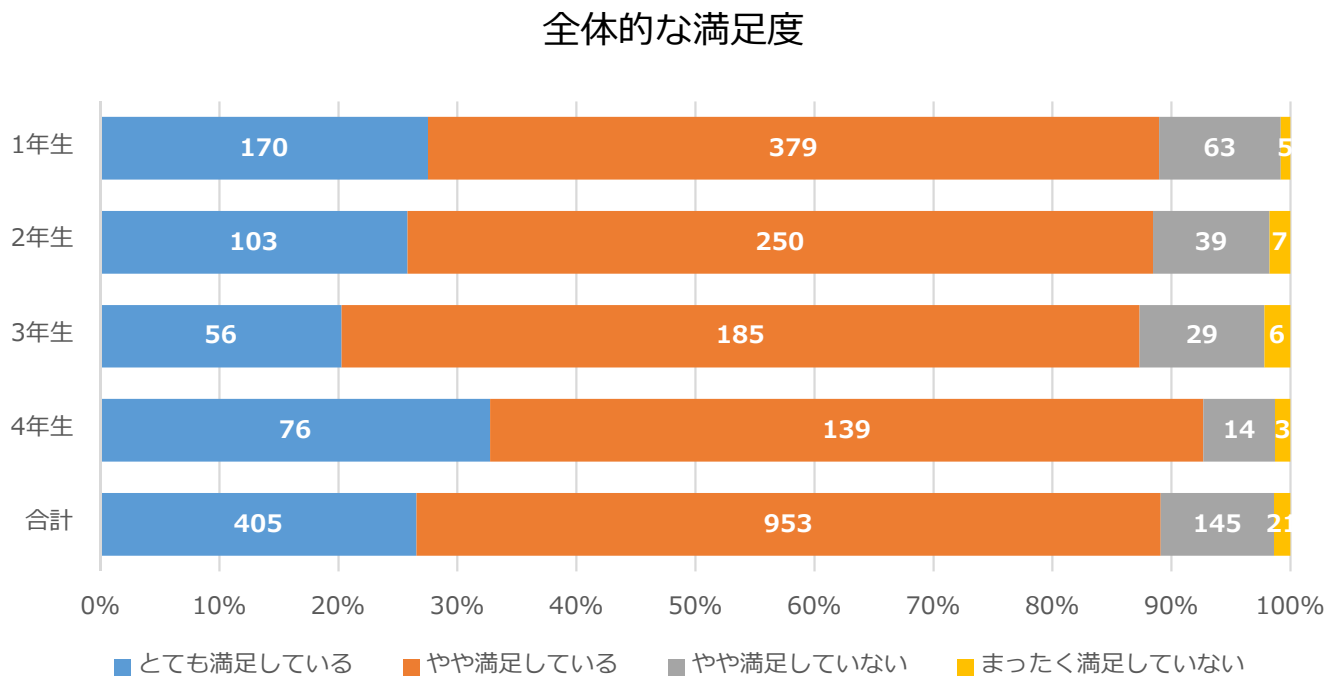
出席率

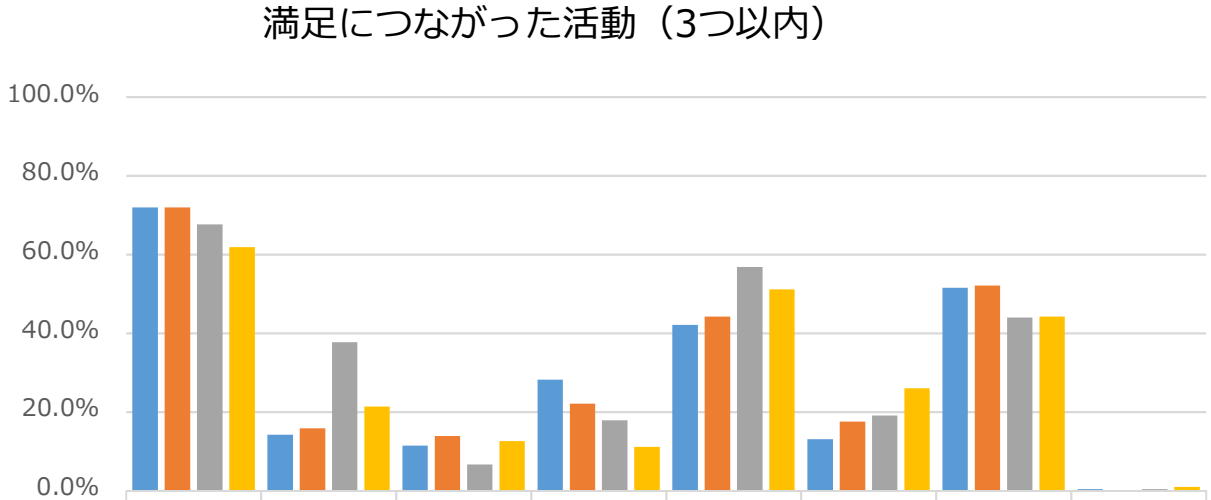


一週間の登校日数



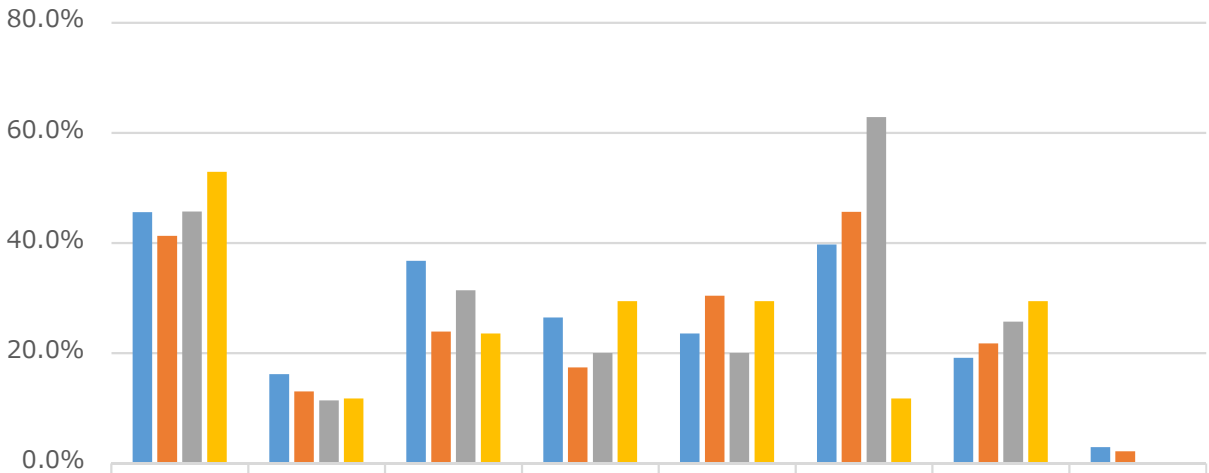
2. 学修活動（学びを得ようとする活動）の満足度について





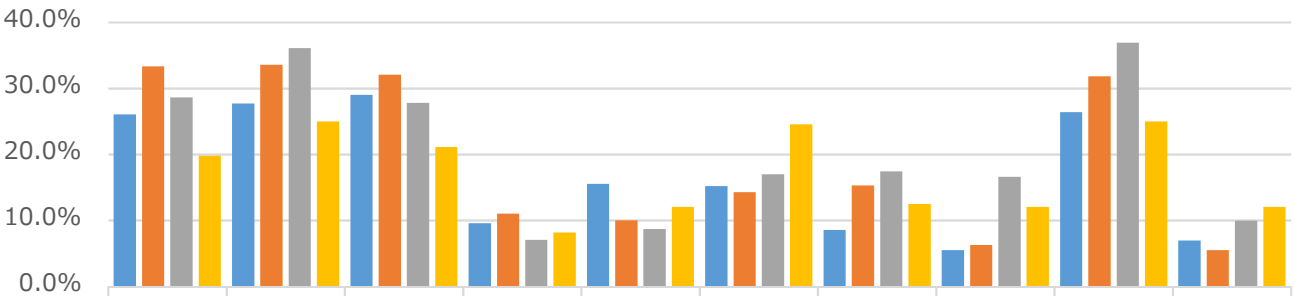
	授業	学外実習	授業時間外学習	部・サークル等	社会経験	自己のスキルアップ	交流	その他
1年生(N=549)	71.9%	14.2%	11.5%	28.2%	42.1%	13.1%	51.5%	0.4%
2年生(N=353)	72.0%	15.9%	13.9%	22.1%	44.2%	17.6%	52.1%	0.0%
3年生(N=241)	67.6%	37.8%	6.6%	17.8%	56.8%	19.1%	44.0%	0.4%
4年生(N=215)	61.9%	21.4%	12.6%	11.2%	51.2%	26.0%	44.2%	0.9%

満足感につながらなかった修活動（3つ以内）



	授業	学外実習	授業時間外学習	部・サークル等	社会経験	自己のスキルアップ	交流	その他
1年生(N=68)	45.6%	16.2%	36.8%	26.5%	23.5%	39.7%	19.1%	2.9%
2年生(N=46)	41.3%	13.0%	23.9%	17.4%	30.4%	45.7%	21.7%	2.2%
3年生(N=35)	45.7%	11.4%	31.4%	20.0%	20.0%	62.9%	25.7%	0.0%
4年生(N=17)	52.9%	11.8%	23.5%	29.4%	29.4%	11.8%	29.4%	0.0%

満足感が得られなかった理由・今後の要望（複数選択可）



	活動の内容や方法がわからなくなった場合に、もっと丁寧に教えてほしかった	活動の内容や方法がわからなくなった場合に、もっと気軽に質問をする機会…	レポートの書き方をもっと丁寧に教えてほしかった	グループ(ペア)ディスカッションのやり方をもっと丁寧に教えてほしかった	パソコンの使い方を、もっと丁寧に教えてほしかった	電話の応対の仕方、手紙等の書き方、等をもっと丁寧に教えてほしかった	こちらの抱えている問題についてもっとよく聴いて、アドバイスをしてほ…	こちらの抱えている問題についてもっとよく聴いて、相談先の部署や担当…	気軽に悩みや話を聞いてくれる教員との人間関係をつくる機会や場をつくって…	その他
1年生	26.1%	27.7%	29.0%	9.6%	15.6%	15.2%	8.6%	5.5%	26.4%	7.0%
2年生	33.3%	33.6%	32.1%	11.0%	10.0%	14.3%	15.3%	6.3%	31.8%	5.5%
3年生	28.6%	36.1%	27.8%	7.1%	8.7%	17.0%	17.4%	16.6%	36.9%	10.0%
4年生	19.8%	25.0%	21.1%	8.2%	12.1%	24.6%	12.5%	12.1%	25.0%	12.1%

自由記述から（要点抜粋）

・特に無い

・ボランティア活動

・履修登録の方法

・講義中の私語に対する注意

・学年間の交流

・各部局の対応

3. まとめ

学修のための時間は各学年とも 2022 年度の調査結果よりも増加した。また、学修に充てる時間の分配から、学修は各学年とも「授業」を中心として、それ以外にも様々な活動を行っていることがわかる。具体的に、各活動の配分比率は「授業」の割合が最も高く、次いで「社会経験」が高いのはほぼ全学年で共通するが、１・２年生と比較すると、３・４年生においては「学外実習」の割合が高くなっている。すなわち、学生は各種の社会実践を「学び」として重視していること、および、学年とともに学外実習の重要度が上がることが示唆される。

一週間あたりの授業コマ数は学年が上がるとともに減少していて、順調に単位取得が進んでいることが伺える。出席率においては全学年において 70 %以上の出席率が 95%占めており、しっかりと授業へ参加していることがわかる。一週間の登校数は学年が上がると減少しており、一週間の授業コマ数の傾向と整合している。ただ、各学年共に 7 日登校している者が一定数いるが、サークル活動などが理由と推察される。

学修に対する全体的な満足度は全学年において「とても満足している」と「やや満足している」加えると 85%を超えていることから、学生の満足度は高い。ただ、その一方で、「やや満足していない」と「まったく満足していない」と回答した学生が 10%程度いる。 満足感に「つながった」「つながらなかった」いずれも「授業」であった。このことは、全体的な満足感の改善には「授業」内容が大きく影響することを示しており、学修活動の時間分配において「授業」が中心であることを踏まえると「授業」の重要度は極めて高い。また、今後の要望として全学年で、教員との人間関係を作る機会、および、学年間の学生交流の機会がほしいことがあげられた。

＜2023 年度　設問＞

【学修活動について】

〇「学修活動」とは、大学生活の中の「学びを得ようとする活動」全体を意味します。履修科目などの課題や試験にかかわる「学習」だけを指すのではありません。このアンケートにおいて「学修活動」は具体的に以下の 7 つの領域とします。

①「授業」…大学構内（オンラインを含む）で開講される科目（講義、実技、実習、演習（ゼミ））

②「学外実習」…大学構外の福祉施設、教育現場、医療機関などで経験する実習

③「授業時間外学習」…授業外時間を活用した予習・復習、発表準備等のための話し合いなど

④「部・サークル等」…部活動・サークル活動（体育会系・文化系等）

⑤「社会経験」…ボランティア（部・サークル含む）、アルバイト、インターンシップ、海外研修・留学

⑥「自己のスキルアップ」…資格・免許取得や試験・検定合格等と目的する自習、教室・講座・研修等への参加

⑦「交流」…友人、仲間、後輩、先輩、授業担当教員等との話し合い・交流

こうした活動について自身が日頃どんな活動をなさっているかを思い浮かべながら、次の【01】～【03】の設問にお答えください。

【01】このアンケートの回答をなさっている直近の 1 週間において、上で①～⑦に分けた「学修活動（学びを得ようとする活動）」の**すべての合計活動時間**はおよそ何時間になるか、一番近い選択肢をひとつチェックしてください。

（例えば「学外実習」は他の時期にいったので前の週には行っていない場合等はこの時間に含めなくて結構です）【必須】

〇 0. ほとんどない（1 日平均 1 時間未満）

〇 1. 合計 10 時間くらい（一日平均 1 時間くらい）

〇 2. 合計 15 時間くらい（1 日平均 2 時間くらい）

〇 3. 合計 20 時間くらい（1 日平均 3 時間くらい）

〇 4. 合計 30 時間以上（1 日平均 4 時間以上）

【02】今年度（2023 年 3 月までの予定で結構です）上で①～⑦に分けた「学修活動（学びを得ようとする活動）」のすべてを合せてた活動時間を「100%」とした場合、①～⑦のそれぞれの領域の活動ははおよそ「何%」となるか、一番近い選択肢をひとつずつお選びください。

※①～⑦で選んだ%の合計が「100%」になっているか確認をしてください。

(例)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
100	40	0	10	10	20	0	20

①「授業」…講義、実技、演習（ゼミ）【必須】

〇0%　〇10%　〇20%　〇30%　〇40%　〇50%　〇60%　〇70%　〇80%　〇90%　〇100%

②「各種実習」…学内実習、学外実習（福祉施設、教育現場、医療機関）【必須】

〇0%　〇10%　〇20%　〇30%　〇40%　〇50%　〇60%　〇70%　〇80%　〇90%　〇100%

③「授業時間外学習」…授業外時間を活用した予習・復習、準備等のための話し合い等【必須】

〇0%　〇10%　〇20%　〇30%　〇40%　〇50%　〇60%　〇70%　〇80%　〇90%　〇100%

④「部・サークル等」…部活動・サークル活動（運動・文化・ボランティア等）【必須】

〇0%　〇10%　〇20%　〇30%　〇40%　〇50%　〇60%　〇70%　〇80%　〇90%　〇100%

⑤「社会経験」…ボランティア、アルバイト、インターンシップ、海外研修・留学等【必須】

〇0%　〇10%　〇20%　〇30%　〇40%　〇50%　〇60%　〇70%　〇80%　〇90%　〇100%

⑥「自己のスキルアップ」…資格・免許取得や試験・検定合格等と目的する自習、教室・講座・研修等への参加【必須】

〇0%　〇10%　〇20%　〇30%　〇40%　〇50%　〇60%　〇70%　〇80%　〇90%　〇100%

⑦「交流」…友人、仲間、後輩、先輩、授業担当教員等との話し合い・交流【必須】

〇0%　〇10%　〇20%　〇30%　〇40%　〇50%　〇60%　〇70%　〇80%　〇90%　〇100%

【03】

(1)あなたは今年度の大学で行ったさまざまな「学修活動（学びを得ようとする活動）」について、全体的に満足していますか。一番実感に近い選択肢ひとつにチェックしてください。【必須】

〇0．まったく満足していない

〇1．やや満足していない

〇2．やや満足している

〇3．とても満足している

(2)（1)で「3．とても満足している」「2．やや満足している」にチェックした方にお聞きします。

上で「学修活動（学びを得ようとする活動）」のうち、①～⑦のどの領域にかかわる活動や経験が"満足感につながった"と思いますか。3 つ以内を選んでチェックを入れてください。

①～⑦以外にあると思われる方は「その他」に「こういう経験、活動が満足度を高めたと思う」と自由にお書きください。（全角 200 文字以内）

①「授業」…大学構内（オンラインを含む）で開講される科目（講義、実技、実習、演習（ゼミ））

②「学外実習」…大学構外の福祉施設、教育現場、医療機関などで経験する実習

③「授業時間外学習」…授業外時間を活用した予習・復習、発表準備等のための話し合いなど

④「部・サークル等」…部活動・サークル活動（体育会系・文化系等）

⑤「社会経験」…ボランティア（部・サークル含む）、アルバイト、インターンシップ、海外研修・留学

⑥「自己のスキルアップ」…資格・免許取得や試験・検定合格等と目的する自習、教室・講座・研修等への参加

⑦「交流」…友人、仲間、後輩、先輩、授業担当教員等との話し合い・交流

〇「その他」（全角 200 文字以内）

(3)

(3)-1　(1)で「1．やや満足していない」「0．まったく満足していない」にチェックした方にお聞きします。上で「学修活動（学びを得ようとする活動）」のうち、満足感を低めるような活動はありましたか。①～⑦のうち 3 つ以内を選んでチェックを入れてください。

①～⑦以外にあると思われる方は「その他」に「こういう経験、活動が満足度を低めたと思う」と自由にお書きください。（全角 200 文字以内）

①「授業」…大学構内（オンラインを含む）で開講される科目（講義、実技、実習、演習（ゼミ））

②「学外実習」…大学構外の福祉施設、教育現場、医療機関などで経験する実習

③「授業時間外学習」…授業外時間を活用した予習・復習、発表準備等のための話し合いなど

④「部・サークル等」…部活動・サークル活動（体育会系・文化系等）

⑤「社会経験」…ボランティア（部・サークル含む）、アルバイト、インターンシップ、海外研修・留学

⑥「自己のスキルアップ」…資格・免許取得や試験・検定合格等と目的する自習、教室・講座・研修等への参加

⑦「交流」…友人、仲間、後輩、先輩、授業担当教員等との話し合い・交流

〇「その他」（全角 200 文字以内）

(3)-2 (3)-1 で"満足感を低めるような活動"として 3 つ以内の領域を選んでいただきましたが、それらを選んだ理由として、**大学や学科あるいは担当教職員にもっとしてほしかった具体的な支援すべてに**チェックを入れてください。 ((3)-1 で「その他」を選んだ方は、それを含めてお答えください)

(複数選択可)

〔具体的な支援の選択肢〕

a. 活動の内容や方法がわからなくなった場合に、もっと丁寧に教えてほしかった。

b. 活動の内容や方法がわからなくなった場合に、もっと気軽に質問をする機会をつくってほしかった。

c. レポートの書き方をもっと丁寧に教えてほしかった

d. グループ(ペア)ディスカッションのやり方をもっと丁寧に教えてほしかった

e. パソコンの使い方を、もっと丁寧に教えてほしかった

f. 電話の応対の仕方、手紙等の書き方、等をもっと丁寧に教えてほしかった

g. こちらの抱えている問題についてもっとよく聴いて、アドバイスをしてほしかった

h. こちらの抱えている問題についてもっとよく聴いて、相談先の部署や担当教職員を教えたりしてほしかった

i. 気軽に悩みや話を聞いてくれる教員との人間関係をつくる機会や場をつくってほしかった

j. 「その他」にチェックを入れた上で《自由記述欄》にお書きください

【04】

(1) 前後期の時間割を平均すると、あなたは週に何コマ(オンラインを含む) の授業を受けているか、もっとも近い選択肢をひとつだけチェックしてください。

○0. 13 コマ以上

○1. 10～12 コマ

○2. 7～9 コマ

○3. 4～6 コマ

○4. 1～3 コマ

○5. 履修している授業はない

(2) 公欠ややむを得ない事情(病欠や怪我、事故 など) を除いた場合、平均的に見て、あなたは授業にどのくらい出席しているか、もっとも近い選択肢をひとつだけチェックしてください。

○0. すべて出席している(出席率：90～100 %)

○1. 概ね出席している(出席率：80～90 %未満)

○2. 大体出席している(出席率：70～80 %未満)

○3. 半分以上は出席している(出席率：60～70 %未満)

○4. 半分程度出席している(出席率：50～60 %未満)

○5. 半分未満(出席率：50 %未満)

○6. 履修している授業はない

(2) 講義期間中、平均的に見て、あなたは週に何日登校しているか、もっとも近い選択肢をひとつだけチェックしてください。(授業ではなく、例えば、部活やサークル活動のみを目的にした登校も含みます。)

○0. 0 日

○1. 1 日
○2. 2 日
○3. 3 日
○4. 4 日
○5. 5 日
○6. 6 日
○7. 7 日

以上